

平成27年第3回定例会の開会にあたり、行政報告を申し上げます。

1 後期高齢者医療の事務処理誤りによる年金支給の遅延について

まず始めに、後期高齢者医療の事務処理誤りによる年金支給の遅延につきましては、市民の皆さまに多大なご迷惑をおかけしましたことに対しまして、深くお詫び申し上げます。

この度の年金支給の遅延につきましては、日本年金機構への通知データの誤りにより、62名の方の年金8月支給分が支払い停止となったものであります。

対象となりました皆様には、8月14日から直接お伺いをし、謝罪を申し上げるとともに、生活に影響をきたさないよう対応させていただいたところであります。

今回の年金支給の遅延につきましては、委託業者である「株式会社北海道日立システムズ」によるデータ作成誤りを原因とするものでありますが、再発防止に向け、委託業者への指導強化を図るとともに、事務処理体制の強化に努めてまいります。

2 まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議について

次に、まち・ひと・しごと創生総合戦略推進会議についてですが、7月28日に公募による2名を含む15名に委員を委嘱し、総合戦略に関して調査・審議をお願いしたところであります。

推進会議には、市民の皆様や産業界、金融機関、労働団体など各層から参画していただいております、様々な意見・提言を基に総合戦略を策定してまいりたいと考えております。

なお、総合戦略につきましては、若手職員で構成するワーキンググループ及び課長職で構成する庁内会議での議論を経て、現在、本部会議及び推進会議において、議論を重ねているところであります。

今後につきましては、議会や市民の皆様からご意見をいただきながら、年度内に総合戦略を策定してまいりたいと考えております。

3 プレミアム付商品券の販売状況について

次に、プレミアム付商品券の販売状況についてであります。希望するすべての世帯に購入いただけるよう、1冊あたり12,000円分の商品券を45,000冊発行し、6月に一次販売を実施したところであります。

一次販売では、発行総数の約55%となる24,742冊の販売となったことから、事前申込みによる二次販売を実施したところであります。

二次販売では、8,515世帯より35,172冊の申込があり、残冊数を超えたことから公開での抽選を行い、9月6日から順次、商品券の販売を行っているところであります。

なお、商品券の利用実績につきましては、8月25日時点で、総額1億8,631万7,500円分となっているところであります。

4 広葉学童クラブの定員拡大について

次に、広葉学童クラブの定員拡大についてであります。今後の利用人数の増加が見込まれることから、隣接する生きがいデイサービス施設を移転したうえで、学童クラブの施設を拡大し、平成28年度から、定員を現行の64名から80名に増やすこととしたところであります。

生きがいデイサービス施設につきましては、昨年度まで東部学童クラブとして使用していた北広島東記念館に移転することといたしました。

なお、本定例会において、施設拡大等に必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

5 ファーストマイホーム支援事業について

次に、ファーストマイホーム支援事業についてであります。子育て世代の定住促進を目的に、本年度の申請受付を4月1日から開始し、これまでに70件の助成を決定したところであります。

その内訳につきましては、市内転居が23件91名、転入が47件174名となっており、265名の定住に結びついたところであります。

制度利用に関する問い合わせにつきましては、現在もなお多く寄せられており、定住人口の増加に向けた取組を推進する必要があることから、助成枠を拡大してまいりたいと考えております。

なお、本定例会において、追加事業に必要な経費の補正予算を提案させていただいたところであります。

6 地域密着型サービス事業者について

次に、地域密着型サービス事業者についてであります。第6期介護保険事業計画に基づき、認知症高齢者グループホームなどを運営する事業者を募集し、地域密着型サービス等運営委員会の選考結果を受け、株式会社ケーサポートに決定いたしました。

今後につきましては、事業者において中央4丁目7番地5に施設整備を行い、平成28年度に開設する予定であります。

7 第6期最終処分場の供用開始について

次に、第6期最終処分場の供用開始についてであります。昨年2月に工事に着手し、本年7月31日に完成、11月からの供用開始を予定しているところであります。

処分場の埋立面積につきましては、22,900平方メートル、埋立容量は、170,000立方メートルとなっております。

今後につきましても、最終処分場の延命化を図るため、ごみ分別の意識啓発を行い、埋立ごみの減量化に努めてまいりたいと考えております。

8 広葉交流センター「いこ～よ」について

次に、広葉交流センター「いこ～よ」についてであります。昨年7月27日にオープンし、1年あまりが経過したところであります。

これまでの施設の利用状況につきましては、体育館や会議室等の利用者は23,000人、エコミュージアムセンター知新の駅は10,000人、児童センターは6,900人に利用されております。

また、粗大ごみリユース家具につきましては、これまでに143品を販売するなど、いずれの施設も多くの方々に利用していただいているところであります。

今後につきましても、多くの方々に利用される交流拠点・地域の憩いの場として、市民の皆様に親しまれ、利用しやすい施設を目指してまいります。

9 まちの賑わいと交流に係るイベントについて

次に、まちの賑わいと交流に係るイベントについてであります。この夏は、「北広島ふるさと祭り」を始め、「北の酒まつり in きたひろしま」や、「チャリティービアガーデン」が開催されたほか、各地域においても多くの夏まつり等が開催され、いずれのイベントにおいても、市内外から多くの方が参加し、大変な賑わいを見せたところであります。

さらに今年は、6月に「東京ディズニーリゾートプロモーションツアー」、7月には「北海道インターナショナルドッグショー」などの魅力あるイベントも開催されたところであります。

これらのイベントを通じて、市内外から多くの方が来られ、まちのPRや賑わいの創出につながったものと考えております。

今後につきましても、関係団体等と連携を図りながら、多くの市民が集い交流できる場の提供と交流人口の増加に向けた取り組みを進めてまいります。

10 農作物の生育状況について

次に、農作物の生育状況についてであります。石狩農業改良普及センター発表による8月15日現在の状況は、この冬は積雪量が少なく、「耕起」や「は種」作業などの春作業は概ね順調に進んだところであります。

6月下旬から8月中旬にかけて、降雨が多く日照不足となったものの、平均気温は平年以上となり、全体としましては、平年並みで順調に推移しているとのことであります。

なお、本市におきましても、8月18日、市内農業関係機関合同による作況調査を実施し、状況を確認したところであります。

11 マイナンバーの制度開始に向けた対応について

次に、マイナンバーの制度開始に向けた対応についてであります。本年10月から市民一人ひとりに、「通知カード」による個人番号の通知が始まることとなっているところであります。

また、平成28年1月からは、制度の開始及び「個人番号カード」の交付が開始されることとなり、現在、制度の円滑な推進に向けて準備を進めているところであります。

なお、本定例会において、準備に必要な経費の補正予算を提案させていただきます。

12 新庁舎建設事業について

次に、新庁舎建設事業についてであります。これまで中央会館の解体や敷地内上下水道管の移設などを進めてきたところであります。このたび、建築主体工事を始め機械設備工事及び電気設備工事につきまして、契約を締結したところであります。

今後につきましては、平成29年春の供用開始に向けて建設工事を進めるとともに、平成30年度までには旧庁舎の解体や外構工事を含め、事業完了を目指してまいります。

なお、工事期間中は、市民の皆様には何かとご不便をお掛けいたしますが、ご協力のほどよろしくお願い申し上げます。

以上申し上げ、行政報告といたします。